

# 重層的 支援体制 整備事業

令和6年4月から  
本格的にスタート!



1

## 重層的支援体制整備事業とは・・・

身近な相談支援機関が

分野・対象にとらわれず

幅広く 相談を受け止め

必要に応じて 連携して支援を行います

いきいき支援  
センター

その他  
相談支援機関

障害者基幹  
相談支援センター

仕事・暮らし自立サ  
ポートセンター

子育て総合  
相談窓口

ひきこもり  
地域支援センター

区役所・保健  
センター

など

2

## 重層的支援体制整備事業とは・・・

その中で、対応が難しいケース

例) 課題を多く抱えていて、複雑に絡み合っている  
支援を拒否されている 等



各区社会福祉協議会に配置されている

“包括的相談支援チーム” が

ともに支援を行います。

3

## 包括的相談支援チームの取り組み

### ・ 多機関協働事業

…関係機関と連携して、役割分担や支援の方向性を整理します

### ・ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

…訪問等を通じて支援が届いていない世帯等に寄り添いながら  
必要な支援につなぎます

### ・ 参加支援事業・地域づくり

…社会とつながるきっかけを作り、自立の第一歩を応援します

4

## 多機関協働事業

支援機関や関係者を招集し、役割分担や支援の方向性を整理します。

### <実際の事例>

退院後の在宅生活に向けて自宅の環境整備を行った事例



支援方針の検討



方向性を確認しながら  
排出作業（4回）の調整



本人の拒否が入ったため  
作業を中断し思いを傾聴



水回りと横になる  
スペースを確保

## アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

支援に拒否的な方など、すぐに支援につながらない世帯に対し、様々な方法を用いて、本人に寄り添った働きかけを行います。

例)

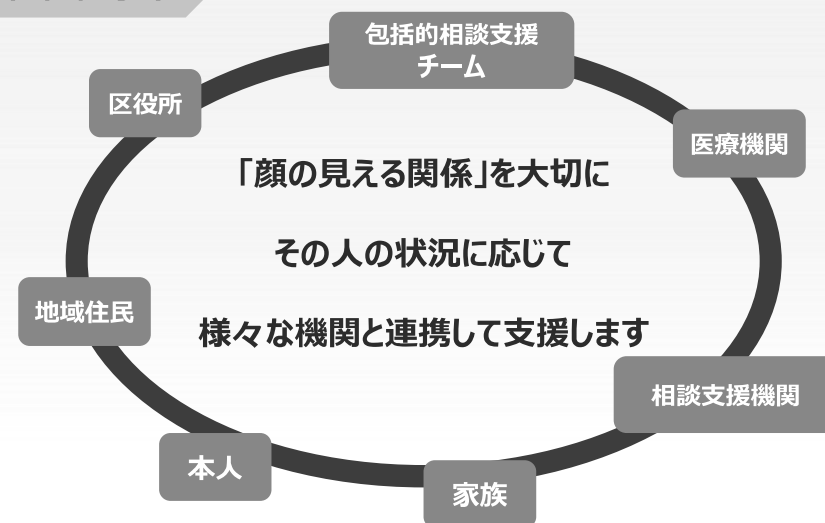


食料や置手紙等を活用した  
継続的な訪問



興味のあることを  
きっかけとした関係づくり

## 多機関協働事業



## アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

### <実際の事例>

親亡き後、ごみの投げ捨てが始まり、近隣や警察から保健センターへ通報があった方への関わり

#### ① 接触を図るために

親族へ訪問を依頼。  
→水道が止まり、本人はやせ細った状態。  
職員の訪問を了承してもらう



#### ② つながり続けるために

・チームによる食料の持参  
・保健師の月1回訪問  
→手紙のやりとりも行う中で、ごみの投げ捨てもおさまる。



#### ③ 課題解決に向けて

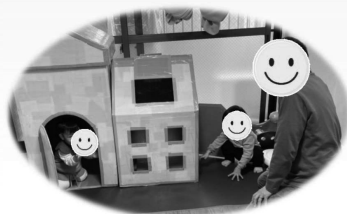
無料の特定健康診査への受診に同行。  
チームが開設した「社会参加の準備の場」の利用を視野に入れ訪問中。



## 参加支援

### 「社会参加の準備の場」の開設

…社会とのつながりをつくるための支援として、  
その方の興味関心事に着目し、オーダーメイドのメニューを作成して  
社会や地域につながる第一歩となる場を作っています。



段ボールハウスを作り  
保育園へ



地元企業と協働で  
eスポーツ体験



地元の方のご厚意による  
芋ほり体験

9

お近くに“心配な方”がいる場合は  
お近くの相談支援機関や包括的相談支援チームに  
気軽にご相談ください

## 地域づくり

### セミナーの開催

…地域のつながりづくりを考えるセミナーを実施。  
受講者からは「地域とつながることの大切さが分かった」  
「自分の地域でも一歩を踏み出したいと思う」  
「1人ではできないことも、つながることではできると分かった」等の  
声がありました。



### 寄り添いパートナーの養成

…ボランティア活動者を中心に地域住民に向けて開講し、  
地域で気になる人を見守る講座を行っています。



地域の方や関係機関と協力しながら、  
地域課題の解決を目指した地域づくりを行います

10